Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

令 和 4 年 3 月 16 日 国土交通省九州地方整備局 筑後川河川事務所

筑後川本格改修100周年記念事業の 発表会を開催します ~ロゴマークが決定しました!~

令和5年(2023年)、筑後川において本格的な河川改修が始まってから「100周年」を迎えます。筑後川河川事務所では、令和5年に向け、流域内外の皆さまと一緒に筑後川を未来へつなげていくことを目的として「筑後川本格改修100周年記念事業」を行います。

この度、事業のスタートとして九州大学芸術工学部の学生の皆さまに作成頂いた「100周年ロゴマーク」について、一般投票の結果をもとに、流域自治体で構成する連絡会において最終デザインが決定いたしました。

下記のとおり「筑後川本格改修100周年記念事業」の概要説明及びデザイナーの学生を招いて「100周年ロゴマーク」のお披露目を行います。

1. 開催日時

令和4年3月23日(水)10時00分~11時30分

2. 開催場所

筑後川河川事務所 1階 第1・2会議室

3. 内容

別紙2参照

4. その他

傍聴を希望される方及び報道機関は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、以下の点にご協力お願いします。

- 会場の都合上、必要最小限の人数でご参加いただくようお願いします。
- 一般傍聴を希望される方は下記の問い合わせ先まで、報道機関は別紙3の連絡先まで3月18日 (金)12:00迄にご連絡願います。
- 人数制限により会場に入れない可能性がございます。
- 参加者はマスク着用、咳エチケット、受付での検温消毒のご協力をお願いします。 (発熱、風邪のような症状のある方は参加をお控え願います。)
- 当日、降雨などにより防災体制等に入った場合は中止することがあります。

問い合わせ先

筑後川河川事務所 流域治水企画室 室長(事業対策官) 髙橋 和久

調査課長田脇康信

電話 0942-33-9131 (代表)

Anniversary 令和5年

筑後川

5格改修 周年



~みんなでつくろう「筑後川100年物語」

2023年(令和5年)、筑後川の本格的な河川改修が始まってから「100周年」を迎えます。

大正12年、久留米市に「筑後川改修事務所」が設置され、本格的な河川改修が始まりました。その 間、昭和28年6月には未曾有の大水害が発生し、その後、河川改修やダム建設などが進められ、安全・ 安心の地域社会の形成に大きく貢献してきました。

同時に、筑後川の水は流域内だけでなく、流域外の地域経済や人々の生活も支える貴重な水資源とな りました。また、古くから中流域の住民を苦しめ続けた風土病も撲滅され、現在では筑後川の自然豊か な空間は流域の人々に安らぎや憩いを与える「ふるさとの風景」となっています。

しかし、近年、筑後川流域では再び水害が頻発しています。地球温暖化に伴い、洪水・渇水のリスク がさらに高まることも懸念されています。また、魅力ある筑後川の河川空間ですが、地域資源としてさ らなる活用も期待されます。

先人たちが筑後川の治水・利水に働きかけてきた、これまでの100年。令和5年はこれからの「筑 後川100年物語」の始まりです。

とちみんなの宝「筑後川」。この機会に「筑後川の未来」について考えましょう。

筑後川本格改修100周年記念事業

- ●記念講演会
- ●パネル展示 etc.

国土交通省 筑後川河川事務所

筑後川本格改修100周年記念事業発表会

日時:令和4年3月23日(水)10:00~11:30

場所:筑後川河川事務所第1・2会議室

次 第

- 1. 筑後川河川事務所挨拶
- 2. 「筑後川本格改修100周年記念事業」の概要説明
- 3. 「100周年ロゴマーク」のお披露目会
- 4. 筑後川未来地図を描こうプロジェクト (仮称)
- 5. 今後の予定について

「筑後川本格改修100周年記念事業発表会」 取材登録

「筑後川本格改修100周年記念事業発表会」への取材をご希望される報道機関におかれましては、事前にご登録のご協力をお願いいたします。

<u>メール送信期限: 3月18日(金)1</u>2:00まで

送信先アドレス: <u>qsr-chikugo-hp@mlit.go.jp</u>

【ご登録の際にご連絡いただく内容】

- 1. 報道機関名
- 2. 取材者等
 - ①ご氏名 ②連絡先(電話番号) ③取材人数 ④取材車両の種類等

【取材に関する留意事項】

- ① 会場内では、「報道関係」と表示された席にお座りください。
- ② 会議中のカメラ撮影は、当日指定する範囲内で行ってください。
- ③ 会場の都合により、会場内で電源をとることはできません。パソコン等を使用される 場合は、バッテリー等をご持参願います。
- ④ 休憩時間を含め会議中、会議出席者へ直接取材することはご遠慮ください。
- ⑤ その他、取材にあたっては、係員の指示に従ってください。